

栃南中だより



令和2年12月16日 12月号

文責 岩瀬

教育目標

みずから考え学習する生徒
心の豊かな生徒
正しいことをやりとげる生徒
健康でたくましい生徒

認めて誉めて励まして
信じて待って見届ける

コロナウイルス感染症対策の中、内容等を変更しての修学旅行、スポレク大会そして南斗祭と、大きな行事をこなしながら一歩ずつ成長していく生徒の姿が見られた2学期でした。保護者や地域の皆様のご理解・ご支援に深く感謝申し上げます。

もうすぐ冬休み、3年生にとっては受験も間近、1月4日から私立高校入試が始まります。これから3年生は特に体調管理に気を付け、入試では自分の力を十分発揮してほしいと思います。1, 2年生は、次学期、次学年の準備として、新たな志を立てる機会にもしてほしいと思います。

さて、先日実施した保護者アンケートではご協力ありがとうございました。結果は以下のとおりです。

<保護者アンケート>

項目

- 1 学校は、生徒の気持ちや個性を尊重して、指導・支援している。
- 2 お子様は、学校や先生を信頼している。
- 3 お子様は、楽しく学校に通っている。
- 4 自ら進んで学習に取り組み、成果が得られている。
- 5 お子様に社会性や心の成長を感じている。
- 6 学校行事や部活動などに熱心にいきいきと取り組む姿が見られた。
- 7 けがや病気等、学校で起こったことに対し、学校は適切に対応している。
- 8 学校の施設や設備等の安全管理に不安はない。
- 9 学校ホームページや各種たより等で、生徒の姿や学習情報を積極的に伝えている。
- 10 家庭で、お子様がテレビやパソコンを見たり、ゲーム等をする時間を考えてやらせている。
- 11 家庭で、お子様とあいさつを交わしている。
- 12 お子様は、家庭学習（ホームランタイム）が習慣化している。
- 13 学校は、新型コロナウイルス感染防止の対策を講じながら、お子様の学力保障のため積極的に取り組んでいる。

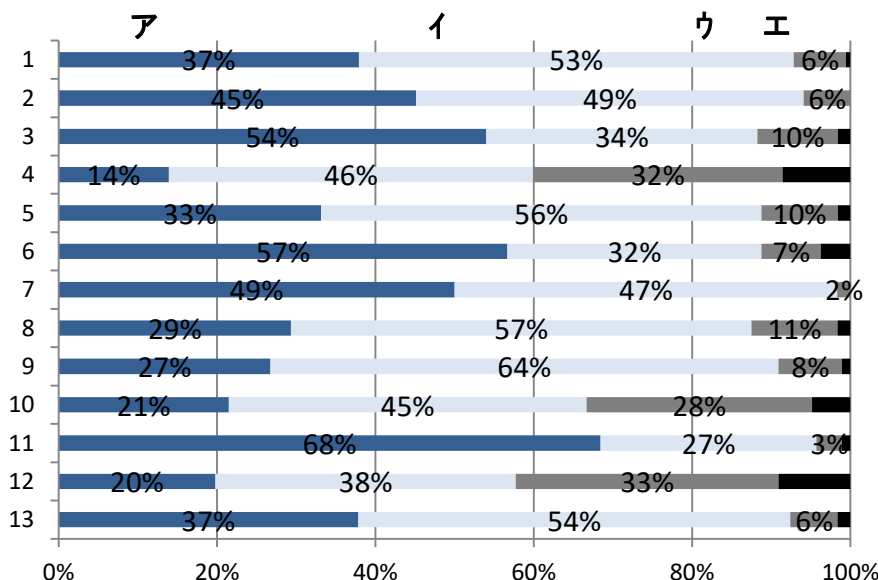
ア…そう思う

イ…やや思う

ウ…あまり思わない

エ…思わない

項目	ア	イ	ウ	エ	無答
1	37%	53%	6%	1%	3%
2	45%	49%	6%	0%	1%
3	54%	34%	10%	2%	0%
4	14%	46%	32%	9%	0%
5	33%	56%	10%	2%	0%
6	57%	32%	7%	4%	0%
7	49%	47%	2%	0%	3%
8	29%	57%	11%	2%	2%
9	27%	64%	8%	1%	0%
10	21%	45%	28%	5%	1%
11	68%	27%	3%	1%	0%
12	20%	38%	33%	9%	0%
13	37%	54%	6%	2%	1%



<今後の課題>

アンケート12項目のうち、色を付けた4、10、12の3つの項目の評価がよくありませんでした。4と12は、学力に関する内容、10は、生活習慣に関わるものではありませんが、家庭学習時間の確保にもかかわってくる内容です。次年度より、GIGAスクール構想により生徒1人に1台の端末（タブレット）の環境が整います。ICT機器も更に活用しながら、生徒の個々の実態に応じた指導・支援を行っていきたいと思います。

保護者の皆様から、南中のよりよき発展を考えた貴重なご意見や温かなご感想を頂きありがとうございました。それぞれのご意見やご感想を吟味して、今後の学校運営に生かしていけたらと思います。今後も、ご理解、ご協力よろしくお願いたします。

<新入生学校説明会>

12/14(月)、来年度入学予定の6年生80名とその保護者を対象に、新入生学校説明会を実施しました。生徒会長から中学校生活についての紹介後、社会・数学・理科・英語の4つの授業から1つ選択して、中学校の先生による授業を体験してもらいました。児童の皆さんは、興味をもって授業に意欲的に参加してくれました。最後に、生活面と学習面の説明をしましたが、話を聞く態度も、大変立派でした。



<オリンピックから学ぶ>



11/27(金)、シドニーオリンピック銀メダリストの石川多映子選手(投手)をお迎えし、講話と体験活動を実施しました。講話は、当時のDVDを視聴し、仲間と一緒に銀メダルをつかむまでの体験を聞くことができました。そして、生徒達の質問には丁寧に対応していただきました。体験活動は、石川投手に挑戦ということで、野球部の代表生徒がバッターとして対戦しました。引退をしてから年数が経ったにもかかわらず剛速球を投げ込み、苦戦しましたが、打ち返せた時には歓声が沸いていました。最後はクラスごとに写真撮影をし、生徒たちにとってよい思い出になりました。

<英語スピーキングテスト>

12/10(木)、本年度で2回目となる『栃木市統一英語スピーキングテスト』が実施されました。ALTとの1対1の会話です。最初は緊張が見られたものの、身振り手振りを交えながら楽しそうに会話をしていました。



<琴の演奏>



本年度も文化庁の事業である文化芸術体験を1・2年生で実施しました。毎年、お琴の講師の方をお迎えして本年度で3年目になります。2年生は2年目ということもあり、講師の方も驚くほど、「越天楽」という難しい曲を演奏することができました。1年生は定番である「さくらさくら」に挑戦しましたが、あっという間に演奏できるようになりました。本年度はお琴の数を増やし、一人一面ずつ割りあたり、上達するのも早かったようです。

<生徒会役員立候補者討論会・選挙>

12/4(金)、生徒会役員立候補者による討論会と選挙を実施しました。今回は討論会の様子を撮影し、各教室で動画を視聴する形に変更しました。会長候補は「南中生がよりよい集団となるためにリーダーとして必要なことは何か」、副会長候補は「相手に自分の考えをよりよく伝えるために大切なことは何か」をテーマに討論しました。南中を更にレベルアップするために立候補しただけあり、立派に意見を述べていました。その様子を視聴した生徒たちも真剣に耳を傾け、実際の選挙さながらに投票をしていました。



選挙結果

	2年	1年
会長	二見 亮悟	
副会長	山口 真澄	猪瀬 結生
書記	川田 雄彦	松本 彩芭
会計	前橋 優羽	バジェホ・タケジ
議長団	青木 幸穂	小倉 煌世
	小倉 葉月	
	加藤 寿真	

<盲導犬と一緒に>



11/25(水)、人権集会として、盲導犬協会職員の方の講話とアイマスク歩行体験を実施しました。盲導犬についてや目が不自由な方への接し方等についてお話をいただいた後、代表生徒がアイマスク歩行体験をし、盲導犬と模擬道路を歩きました。生徒たちの話を聞く態度も立派でしたが、盲導犬の利口さにも感心させられました。